

# 住民税非課税世帯等に対する臨時特別給付金（家計急変世帯分） 申請書（請求書） 記入例

【表面】

ご記入は、ボールペンでお願いします。  
(消せるボールペンは使用しないでください。)

様式第3号(第6条関係)

令和4年6月1日以降用

## 住民税非課税世帯等に対する臨時特別給付金（家計急変世帯分） 申請書（請求書）

弘前市  
受付印

支給市区町村(※申請時の住所地区市区町村)

弘前市長 殿

裏面の【誓約・同意事項】に誓約・同意の上、申請します。

### 1. 申請・請求者(世帯主)

(フリガナ) 氏名	生年月日	現住所
キュウフ ○○○○	大正 昭和 平成 令和 ○○年○○月○○日	弘前市大字○○丁目○○番地○○ 電話 ××××(××)××××
給付 ○○		

### 2. 申請者が属する世帯の状況

	(フリガナ) 氏名	申請者との続柄	生年月日	令和4年1月1日時点の住所 (現住所と異なる場合に記載)	R4.1以降 家計急変が あった者
1	本人 (申請者) キュウフ □□□□	本人			○
2	給付 □□ キュウフ △△△△		大 昭 平 令 □□年 □□月□□日		○
3	給付 △△		大 昭 平 令 △△年 △△月△△日	△△県△△市△△丁目△番地△	
4			大 昭 平 令 年 月 日		
5			大 昭 平 令 年 月 日		

※欄が不足する場合は、別紙またはこの様式を複数使用のうえ記載してください。

### 3. 振込口座(原則、1. の申請・請求者の口座とします。)\*※長期入出金のない口座を記入しないでください。

※下欄に記載し、振込先金融機関口座確認書類を添付してください。

【受取口座記入欄】

金融機関名	支店名	分類	口座番号 (左詰めでお書きください。)	口座名義(カナ) (※「1.申請・請求者」名義に限る。 ※通帳の表記に合わせてください。)
〇〇	〇〇	1普通 2当座	〇〇〇〇〇〇〇〇	キュウフ ○○○○
ゆうちょ銀行	通帳記号 (6桁目がある場合は ※欄にご記入ください。)	通帳番号 (右詰めでお書きください。)	口座名義(カナ) ※通帳の表記に合わせてください	

裏面も必ずご確認ください

世帯主の方を申請者としてください。

日中に連絡可能な連絡先を記入してください。

申請者が属する世帯の方全員を記入してください。

現住所と令和4年1月1日時点の住所が異なる方は、令和4年1月1日時点の住所を記入してください。

令和4年1月以降、新型コロナウイルス感染症の影響を受けて、住民税均等割非課税相当まで家計急変があった方の欄に○を記入してください。

振込を希望する口座情報を記入してください。  
※世帯主名義の口座となります。  
※添付する受取口座を確認できる書類の写しと同じ口座情報を記入してください。

裏面に続きます

誓約・同意事項を確認し、口にチェック(✓)をしてください。

【誓約・同意事項】 ※全ての項目を確認し、口にチェック(✓)してください。

以下の全ての誓約・同意事項について確認し、誓約・同意します。

- ① 住民税非課税世帯等に対する臨時特別給付金(家計急変世帯分)(以下「給付金(家計急変世帯分)」という。)の支給要件(※)に該当します。  
※ 給付金(家計急変世帯分)の支給対象となるには、以下の要件を全て満たすことが必要です。  
 ア 新型コロナウイルスの影響による収入の減少がある世帯であり、世帯の全員が、令和4年度住民税非課税水準相当である。  
 イ 世帯の全員が、令和4年度住民税が課されている他の親族等の扶養を受けている世帯ではない。  
 (注)住民税における取扱いとして、扶養を受けているか分からないときは、両親や子ども等、家族に確認してください。  
 ウ 世帯の中に、租税条約による免除の適用を届け出ている者はいない。
- ② 既に住民税非課税世帯等に対する臨時特別給付金の支給を受けた世帯又は当該世帯の世帯主若しくは世帯員であった者のみで構成される世帯ではありません。
- ③ 給付金(家計急変世帯分)は、新型コロナウイルス感染症の影響を受けて収入の減少があった世帯に対し支給するものであり、例えば、事業活動に季節性があるケースにおける繁忙期や農産物の出荷時期など、通常収入を得られる時期以外を対象月として給付申請した場合など、新型コロナウイルス感染症の影響等により収入が減少したわけではないにもかかわらず、支給申請することは、不正行為に該当します。不正受給をした者は詐欺罪に問われ、懲役10年以下の懲役刑に処されることがあります。
- ④ 給付金(家計急変世帯分)の支給要件の該当性等を審査等するため、前住所地での給付金の受給の有無のほか、弘前市が必要な住民基本台帳情報、税情報等の公簿等の確認を行うことや必要な資料の提供を他の行政機関等に求める・提供することに同意します。
- ⑤ 公簿等で確認できない場合は、弘前市の求める関係書類を提出します。また、弘前市が求める期限までに関係書類を提出しない場合、当該受給手続きを取り下げたものとみなすことに同意します。なお、受給手続きのために提出した関係書類の返還を求めません。
- ⑥ この申請書は、弘前市において支給決定をした後は、給付金(家計急変世帯分)の請求書として取り扱います。
- ⑦ 弘前市が支給決定をした後、申請書(請求書)の不備による振込不能等の事由により支払が完了せず、かつ、弘前市が定める期日までに、弘前市が申請・請求者に連絡・確認できない場合に、給付金(家計急変世帯分)が支給されないことに同意します。
- ⑧ 給付金(家計急変世帯分)の支給後、申請書(請求書)の記載事項について虚偽であることが判明した場合や、給付金(家計急変世帯分)の支給要件に該当しないことが判明した場合には、給付金(家計急変世帯分)を返還します。
- ⑨ 対象者が複数いる場合)同一世帯の対象者全員が同意したうえで、給付金を請求します。また、対象者等から申し立てがあった場合には対象者全員が連帯し、責任を持って解決します。

この申請書(請求書)とともに提出が必要となる書類ですので、ご準備ください。提出書類に不備がないかを確認し、口にチェック(✓)をしてください。

提出書類

- 『住民税非課税世帯等に対する臨時特別給付金(家計急変世帯分)(請求書)』(本書)  
※ 必要事項をご記入ください。
- 『簡易な収入(所得)見込額の申立書』(別紙)
- 「任意の1か月の収入」の状況を確認できる書類の写し(コピー)  
※ 申立てを行う収入に係る給与明細書、年金振込通知書等の収入額が分かる書類、事業収入、不動産収入にかかる経費の金額の分かる書類を添付してください。
- 『申請・請求者本人確認書類の写し(コピー)』  
※ 申請・請求者の保険証、運転免許証、障害者手帳などのコピーをご用意ください。
- 『受取口座を確認できる書類の写し(コピー)』  
※ 通帳やキャッシュカードなど、受取口座の金融機関名・口座番号・口座名義人(カタカナ)を確認できる部分の写し(コピー)をご用意ください。金融機関によっては、複数のページにわたる場合があります。

※【誓約・同意事項】のチェック漏れや、添付書類の不備はありませんか。(チェック漏れや添付書類の不備がある場合、給付を受けられません。)

申請書を記載した日を記入してください。

本申立ての内容に相違ありません。

令和 4 年 × 月 × × 日

申請者氏名 給 付 ○ ○

申請者(世帯主)の氏名ご記入してください。